

ほえ美

社会福祉法人

緑新会



令和8年1月発行

vol.64



●特別養護老人ホーム新和苑

●ショートステイ新和苑

●地域密着型特別養護老人ホーム新和苑「あがんなっせ」

●グループホームしんわ

謹賀新年



技能実習生の
皆さんの旅



省エネ活動への
取り組みについて

社会福祉法人緑新会
理事長 船元隆之

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく、お願いいたします。

当法人においては、施設開設当初より省エネ活動に積極的に取り組んできたところです。平成18年に太陽光発電システム50Kの設置に着手し、その後、平成22年及び25年度に各30K、合計110Kを設置。また平成19年には重油を使用したチラー式と呼ばれる暖房システムから個別冷暖房方式への空調機器の取り換え工事、平成20年にはエコキュート（1日当たり3トン）を導入。「くまもとソーラパーク」に認証されました。翌21年、22年にはエコキュートの増設を行ってきたところですが、ここ数年は、機器の老朽化も進み、空調機器等のメンテナンスにも費用がかさむ状況となっていました。また、現在使用している蛍光灯が2027年には全て廃止され、LEDライトへ転換されることから、法人が所有する空調機器、エコキュート、照明を含む建築物等について、見直す時期だと判断するに至り、環境省関係の一般社団法人・環境共創イニシアチブに対して、「令和5年度補正予算、脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金（業務用建築物の脱炭素回収加速化事業）」を申請し、その結果、令和7年1月31日付で、補助金交付決定通知書を受け取ったところです。当法人も平成5年に設立、本年度で33年目を迎えます。今後更なる省エネに向けて、取り組みを加速していきたいと考えています。

